

『畜産（飼料）』シラバス

科 目 名	学 科	学 年	必修 / 選択	単 位 数
畜産（飼料）	畜産科	3年	必修	5（2）単位

1．科目目標と使用教材

科目目標	飼料給与、飼料作物の栽培技術について学び、飼料の栄養価、飼料の給与計画などを身に付け、これをもとに、地域農業の実態や家畜の種類などに応じ、合理的な飼料給与技術を学んでいきましょう。
使用教材	教科書：畜産（実教出版株式会社）

2．学習計画

学期	学 習 項 目	学 習 目 標
1 学 期	・ 飼料の評価 (1) 飼料の栄養価 (2) 飼料の品質	・ 飼料の成分とそれに含まれる栄養について学び、家畜に給与する飼料の良否を科学的に分析する力を身につけましょう。 ・ 飼料の安全性や、適正な給与方法などについて理解しましょう。
2 学 期	・ 給与計画と飼料計画 (1) 飼養標準 (2) 飼料給与量の計算と給与法	・ 家畜に飼料を合理的に給与するために、家畜の必要とする養分量を理解しましょう。 ・ 飼養標準に示された養分量をもとに、各家畜における飼料の給与量を実際に計算し、給与方法を改善する能力を身につけましょう。
3 学 期	(3) 飼料作物の栽培計画	・ 主要な飼料作物の栽培と利用について学び畜産経営での自給飼料の重要性と合理的に栽培する技術と能力を身につけましょう。

3. 学習方法

授業内容が飼料計算を中心としているので必要であれば各自電卓を使用しても構いません。
 ノートはプリントを準備しますのでファイルに綴じることを忘れないで下さい。授業内容が難しくなります。予習、復習を心がければ必ず理解できます。

4. 評価の観点

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産経営に興味と関心を持ち、授業に積極的に取り組む姿勢が見られるか。 ・飼料給与の重要性に気づくことができるか。
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・給与された飼料で家畜の栄養が満たされているかを判断できるか。 ・地域に適する飼料作物の品種の選定ができるか。 ・良質粗飼料の判断ができるか。
技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜の飼育技術の基礎、基本を身に付けているか。 ・飼料作物の栽培技術が身に付いているか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・飼養標準をもとに飼料給与設計ができるか。 ・飼料計算が正しく計算できるか。

5. 成績評価

1・2 学期	中間	<table border="1"> <tr> <td>定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平常点</td> </tr> <tr> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	定期考査 (素点)	平常点				100%								
	定期考査 (素点)	平常点														
100%																
期末	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">定期考査</td> <td colspan="3">平常点</td> </tr> <tr> <td>中間 (素点)</td> <td>期末 (素点)</td> <td>提出物</td> <td>授業態度</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>60%</td> <td></td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> </tr> </table>	定期考査		平常点			中間 (素点)	期末 (素点)	提出物	授業態度	その他	60%		20%	10%	10%
定期考査		平常点														
中間 (素点)	期末 (素点)	提出物	授業態度	その他												
60%		20%	10%	10%												
3 学期	学年末	<table border="1"> <tr> <td>定期考査</td> <td colspan="3">平常点</td> </tr> <tr> <td>期末 (素点)</td> <td>提出物</td> <td>授業態度</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>60%</td> <td>20%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> </tr> </table> <p>+ 1 学期と 2 学期成績の合計を平均</p>	定期考査	平常点			期末 (素点)	提出物	授業態度	その他	60%	20%	10%	10%		
定期考査	平常点															
期末 (素点)	提出物	授業態度	その他													
60%	20%	10%	10%													

6. 生徒の皆さんへ

家畜は、動物である以上成畜になるまでに養分(栄養)を飼料として補給しなければなりません。
 飼料や家畜に必要な栄養について学んできたことを基本に、飼料の栄養価や安全性などを判断できる能力を養い、さらに給与方法を常に改善しながら進歩する技術に対応できる能力と態度を身につけてほしいと思います。